

6. 議 事

第1号議案 令和6年度事業報告について

第1 令和6年度事業総括

小動物、産業動物、公衆衛生等各分野で働く本会会員が、自らの倫理の高揚と実践・普及及び獣医師の人材育成に努めることにより、動物に関する保健衛生の向上、動物愛護精神の涵養、安全安心な畜産食品の生産振興、人の公衆衛生の向上及び社会福祉の増進などを図って地域社会への貢献を目指して活動した。

具体的な方策として、以下の活動を実施した。

【公益目的事業】

1 獣医学術及び技術の振興・普及及び獣医師人材育成に関する事業

新たな獣医学術及び保健衛生の向上を図るため、獣医療や獣医学教育の推進を目的とし、会員獣医師が日常の診療、研究等で取得した技術及び知識を会員獣医師のみならず動物看護師、学生、一般市民を対象とした学会、研修会、講習会等を開催すると共に、県外で開催される学会及び講習会・研修会等から獣医学術及び技術情報を収集し研修会や会報により会員へ提供・普及するなど、獣医療の情報共有と人材育成を実施した。

また、島根県で開催された中国地区獣医師大会及び獣医学術中国地区学会、宮城県で開催された日本獣医師会獣医学術学会年次大会の参加促進を促すなどの学術振興活動を行った。

2 人と動物が共生できる社会環境づくりに関する事業

人獣共通感染症である狂犬病の予防等のため、市町村の犬の鑑札及び狂犬病予防注射済票交付事務並びに手数料収納事務委託業務を実施するとともに、予防注射の接種等適切な指導を推進した。

また、動物の愛護及び管理に関する法律に基づく所有明示措置を推進するため、マイクロチップ装着助成により普及推進を図るとともに、補助犬医療費助成により保健衛生の向上を図り、県事業を活用して猫の不妊・去勢手術を助成し、もって動物愛護精神の高揚を図り、人と動物が共生する地域社会の発展を図るための事業を実施した。

さらに、特定家畜伝染病が発生した場合、まん延を防止するための防疫業務に獣医師会会員を派遣し協力する体制を確保すると共に、公益社団法人鳥取県畜産推進機構指定獣医師の予防注射業務への協力により、家畜伝染病の防疫体制の強化を推進した。

3 飼養動物等に関する知識・技術の普及啓発に関する事業

動物愛護週間の普及啓発や動物愛護フェスティバルでの無料相談コーナー設置など飼養動物等（愛玩動物、家畜、野生動物等）の習性や飼養管理、病気等に関する情報を提供するとともに、公益財団法人動物臨床医学研究所との連携により愛護動物の福祉・環境改善の高揚などを図った。

その他の取組概要

【会員等相互扶助等に関する取組】

公益目的事業の推進に資するため、獣医事に係る諸問題へ対応するとともに、会員等の活動支援や会員の福利厚生を行った。

1 獣医事の推進

中国地区の各獣医師会と連携し、以下の項目について日本獣医師会を通じて国に要望した。

- ① 獣医師養成確保修学資金給付事業の広範活用について
（産業動物の食肉衛生に係わる食肉衛生検査所職員を産業動物獣医師として適用を追加）
- ② 「動物の愛護及び管理に関する法律」における獣医師の位置づけの改正
- ③ 伴侶動物における重症熱性血小板減少症候群（SFTS）のサーベイランスの実施と検査・診断体制の整備について
- ④ 農業保険法に基づき設立された農業共済組合家畜診療所の運営費の助成について

2 会員等活動支援

- (1) 日本獣医師会雑誌を正会員に配布し、獣医学術及び会員情報等を伝達した。
- (2) 鳥取県獣医師会会報を毎月発行（第591号～第602号）、全会員に配布し、本会業務の伝達、各種情報の提供を行った。
- (3) ホームページを充実し広く本会のPRに努めるとともに、会員コーナーで国・鳥取県・日本獣医師会等の各種情報提供に努めた。
- (4) 獣医学術及び本会の発展に寄与された会員に対し鳥取県獣医師会会長表彰、中国地区獣医師会連合会会長表彰、日本獣医師会会長表彰を授与し、地元鳥取大学農学部共同獣医学科を優秀な成績で卒業する学生に表彰を行った。

3 福利厚生の推進

- 会員に対する慶弔、獣医師総合福祉生命共済制度等への加入促進を行った。

第2 事 務 概 況

1. 行事

(1) 監 査 会

R 6. 4. 2 5 令和5年度事業監査会（於 本会事務所）
令和5年度における会計及び業務監査

(2) 総 会

6. 6. 1 6 第72回定時総会（於 倉吉市：ホテルセントパレス倉吉）
令和5年度事業報告及び収支決算
令和6年度事業計画及び収支予算

(3) 理 事 会

6. 5. 1 5 第206回理事会（於 倉吉市：鳥取県立倉吉体育文化会館）
第72回定期総会招集
第72回定時総会提出議案、功労者表彰
日本獣医師会会長・中国地区連合会長の表彰者候補者の推薦
代表理事等の業務執行理事の職務執行状況

6. 6. 1 6 第207回理事会（於 倉吉市：ホテルセントパレス倉吉）
日本獣医師会会長表彰候補者の推薦

6. 1 2. 1 9 第208回理事会（於 湯梨浜町：水明荘）
外部理事及び外部監事の設置
鳥取県議会議員の顧問選任
災害対応のための特定費用準備資金の積立
出張旅費規則（宿泊料）の一部改正
特別会員（終身）の承認
代表理事等の業務執行理事の職務執行状況

7. 3. 1 3 第209回理事会（於 湯梨浜町：水明荘）
令和6年度補正予算案
令和7年度事業計画案及び予算案
役員選任規程の一部改正
特別会員（終身）の承認

(4) 支部長会議

6. 9. 2 7 令和6年度支部長会議（於 湯梨浜町：水明荘）
鳥取県議会議員を獣医師会顧問とする提案及び選任方法
若手会員の獣医師会運営への参画方策

(5) 小動物臨床部会関係

6. 7. 2 3 中部地区令和6年度狂犬病予防業務に係る担当者会議

6. 7. 2 5 東部地区 //

6. 7. 3 0 西部地区 //

鑑札・済票市町村交付手数料の納入通知書の見直し
咬傷事故を起こさないために（鳥取県・鳥取市からの情報提供）

6. 1 1. 1 4 小動物臨床部会委員・狂犬病委員合同会議
（於 湯梨浜町：水明荘）
県議会議員との意見交換会に向けた県くらしの安心局との打合せ結果
犬の不妊去勢奨励事業の取組の是非
小動物臨床部会会員の県外研修助成

7. 3. 5 西部地区狂犬病予防注射実施協議会

7. 3. 6 東部地区 //

7. 3. 1 9 中部地区 //

令和7年度狂犬病予防注射の実施
鳥取県獣医師会VMA Tの体制及び今後の取組
動物愛護管理行政の実績等（鳥取県・鳥取市からの情報提供）

(6) 大動物臨床部会関係

6. 9. 24 令和6年度自衛防疫委員会
大動物臨床部会研修会の開催計画
鳥取県畜産推進機構 家畜防疫協議会活動支援事業について

(7) 公衆衛生部会関係

6. 9. 5 令和6年度公衆衛生部会役員会
公衆衛生部会の構成員及び役員と活動のあり方
公衆衛生部会研修会の開催計画
公衆衛生部会会員の県外研修助成

(8) 各支部総会関係

6. 3. 14 令和6年度東部支部総会（於 対翠閣）
6. 4. 11 令和6年度中部支部総会（於 米子旅館）
6. 4. 16 令和6年度西部支部総会（於 ハーベストイン米子）

(9) 鳥取県農業共済組合関係

7. 1. 20 中国しゃくなげ会鳥取県支部総会（於 北栄町）
7. 3. 14 損害評価会家畜共済部会（於 鳥取市）

(10) 日本獣医師会関係

6. 6. 26 日本獣医師会第81回通常総会
6. 7. 19 全国獣医師会事務・事業推進会議
6. 9. 20 全国獣医師会会長会議
6. 9. 21 2024動物感謝デー in JAPAN “World Veterinary Day”

(11) 中国地区獣医師会連合会関係

6. 4. 4 於 米子市：令和6年度定期総会
6. 6. 6 於 松江市：令和6年度事務局会議
6. 6. 6 於 松江市：令和6年度獣医学術中国地区学会幹事会
6. 8. 9 於 松江市：令和6年度臨時総会
6. 9. 4 於 広島市：令和6年度高度獣医療講習会（中国地区）
6. 10. 18 於 松江市：令和6年度会長及び事務局合同会議
6. 10. 19
～10. 20 於 松江市：第51回中国地区獣医師大会
令和6年度獣医学術中国地区学会
6. 10. 20 於 松江市：令和6年度日本獣医師会獣医公衆衛生講習会（中国地区）
：市民公開講座
6. 10. 20 於 松江市：中国地区開業部会連絡協議会定期会議
6. 12. 1 於 山口市：令和6年度小動物講習会（中国地区）
6. 12. 21 於 米子市：令和6年度獣医公衆衛生講習会（中国地区）
7. 2. 23 於 米子市：令和6年度小動物講習会（中国地区）
：日本獣医師会VMA T講習会（中国地区）

(12) そ の 他

県くらしの安心局くらしの安心推進課、県畜産振興局畜産振興課及び家畜防疫課、鳥取県農業共済組合、（公社）鳥取県畜産推進機構、（公財）鳥取県食鳥肉衛生協会、鳥取県公衆衛生協会、鳥取県感染症対策協議会等、関係機関との連携を図り、会議、打合せ等が開催される場合に可能な限り参画した。

2. 会員の動向

- (1) 顧問 石田 茂 氏
 福田 豊 氏 (R 6. 1 2. 1 9 御退任)
 山根 義久 氏 (R 7. 1. 7 御逝去)

- (2) 正会員 2 4 1 名

支部	R6年度初 現在数	支 部 間 異 動		入 会	退 会	R6年度末 現在数
		入	出			
東 部	8 3	岸田 尚子 小西 博敏 門木 淳子 錫木 淳 田中 勝貴 小口 藍 米原 尚子 山根 法明 藤本 和臣	原田麻希子 上田 英己 坂本 恵 天野 弥咲	横江 祈 柴田 純佳	福田 隆二 伊藤 啓 菱沼 貢 福田 豊 (特別会員へ)	8 6
中 部	8 8	原田麻希子 上田 英己 植松亜紀子 佐倉 千尋 大友 麗 塩田こころ 小笠原剛士	岸田 尚子 田中久美子 小西 博敏 錫木 淳 大下 雄三 木山 真大 田中 勝貴 小林 努 小口 藍 米原 尚子 山根 法明 藤本 和臣	横野 晴香	安藤 湧希 安藤明日香 入江 明夫 (特別会員へ) 山根 義久 (御逝去)	8 0
西 部	7 6	田中久美子 大下 雄三 木山 真大 小林 努 坂本 恵 天野 弥咲	植松亜紀子 門木 淳子 佐倉 千尋 大友 麗 塩田こころ 小笠原剛士	杉本 晃一	山中 香保 福岡 規夫	7 5
	2 4 7	2 2	2 2	4	1 0	2 4 1

※支部間の異動は、令和 6 年 4 月 1 日付け人事異動も反映する。

- (3) 特別会員

終身会員 生田 常雄、石川 啓作、入江 明夫、上田 昭夫、遠藤 喜久、太田 勝己
 (2 4 名) 太田垣公利、金田 耕治、木嶋 朗博、岸本 靖、小谷 光男、清間 通
 竹本 巖、田村 知央、田村 儀一、角田 幹、中村 勇、中森 悦夫、
 西谷 悦夫、西村 紀朗、白間 実、福田 豊、本田達之助、宮石 憲士

名誉会員 伊澤 史隆、岸本 務、齋尾 秀隆、山中 哲雄
 (4 名)

- (4) 賛助会員 (6 団体)

(公社) 鳥取県畜産推進機構 鳥取県農業共済組合 大山乳業農業協同組合、
 (公財) 鳥取県食鳥肉衛生協会 MPアグロ (株) (株) アスコ

- (5) 会員御逝去 那須和四郎 (終身会員)、山根 義久 (正会員)

第3 事業概況

【公益目的事業】

1. 獣医学術振興

(1) 学会

○ 第55回鳥取県獣医学会

6. 7. 7 於：鳥取県立福祉人材研修センター
発表題数 32題 出席者数45名
産業動物 8題 獣医公衆衛生 4題 小動物 20題

○ 令和6年度獣医学術中国地区学会

6. 10. 19～10. 20 於：松江市 松江テルサ
発表演題数 124題
日本産業動物獣医学会 33題（鳥取県：5題）
日本小動物獣医学会 54題（鳥取県：4題）
日本獣医公衆衛生学会 26題（鳥取県：3題）

○ 第45回動物臨床医学会年次大会（公益財団法人 動物臨床医学研究所主催）

6. 10. 5～6 於：大阪市 グランキューブ大阪（大阪府立国際会議場）

○ 令和6年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会

7. 1. 24～26 於：仙台市 仙台国際センター

(2) 講習会・研修会

○ 獣医師を目指す中高校生セミナー

6. 8. 7 於：鳥取市 とりぎん文化会館
6. 8. 8 於：米子市 米子コンベンションセンター
参加者：中学生7名、高校生9名、保護者13名

○ 東部支部研修会

6. 12. 8 於：鳥取市 鳥取県立福祉人材研修センター
講師：怪談師 神原 リカ 先生
講習内容：「冬の寒～い日に怪談でヒヤヒヤ体験しましょう」
参加者：25名

○ 公衆衛生部会研修会（日本獣医師会獣医公衆衛生講習会（中国地区））

6. 12. 21 於：米子市 米子コンベンションセンター
講師：NPO法人ANICE（アナイス）理事長 平井 潤子 先生
講習内容：「災害時ペット対策の視点と課題について」
参加者：39名

○ 大動物臨床部会研修会

7. 2. 12 於：倉吉市 鳥取県立倉吉体育文化会館
講師：鳥取県農林水産部畜産振興局長 田中 成彦 先生
講習内容：「鳥取県の畜産の動向について」

講師：さとう動物病院長 佐藤 麻子 先生
講習内容：「カナダ西部の酪農技術から学んだこと」

講師：因幡牛群管理サービス 楠田 広大 先生
講習内容：「第42回日本獣医師会獣医学術学会年次大会に参加して」
参加者：25名

○ 小動物講習会（日本獣医師会VMA T講習会（中国地区））

7. 2. 23 於：米子市 米子コンベンションセンター

講 師：日本獣医師会 危機管理室危機管理統括 佐伯 潤 先生

日本獣医師会 危機管理室災害対策委員長 藤本 順介 先生

参加者：64名

○ 中部支部研修会

7. 3. 10 於：倉吉市 ホテルセントパレス倉吉

講 師：鳥取県獣医師会会長 高島 一昭 先生

講習内容：「国内外における動物福祉並びに動物愛護の実情」

「認定・専門獣医師協議会が行う認定獣医師並びに農場管理認定獣医師」

参加者：19名

○ 西部支部研修会（西部家畜保健衛生所（牛部会）共催）

7. 3. 12 於：米子市 米子コンベンションセンター

講 師：九州大学大学院比較社会文化研究院 松尾 和典 先生

講習内容：「サシバエ防除対策の提案」

講 師：住化エンバイロンメンタルサイエンス株式会社 八木 智彦 先生

講習内容：「畜産分野における害虫の生態と防除法」

参加者：58人

（3）獣医学術情報収集伝達事業

県外で開催される学会及び講習会・研修会等から獣医学術及び技術情報を収集し、研修会や会報により会員へ提供・普及する事業

○ 大動物臨床部会

国際幹細胞学会（ドイツ）

倉吉家畜保健衛生所 小口 藍

第42回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（仙台市）因幡牛群管理サービス 楠田広大

○ 公衆衛生部会

第42回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（仙台市）食肉衛生検査所

羽田智栄

2. 人と動物が共生できる社会環境づくり事業

（1）狂犬病予防注射頭数（R6. 3～R7. 2） 17, 375頭

（ ）は前年同期

地 区	集合注射頭数	個人注射頭数	頭数合計
東 部	593 (605)	5,681 (5,824)	6,274 (6,429)
中 部	473 (492)	2,739 (2,662)	3,212 (3,154)
西 部	1,062 (1,105)	6,827 (6,698)	7,889 (7,803)
計	2,128 (2,202)	15,247 (15,184)	17,375 (17,386)

※中部地区の個人注射には、大山町の一部を含む。

- (2) 動物病院での犬の鑑札及び狂犬病予防注射済票交付事務並びに手数料収納事務
(R6. 4～R7. 3)

() は前年同期

地 区	犬の鑑札交付頭数	済票交付頭数
東 部	4 8 2 (5 8 6)	5, 4 5 5 (5, 6 5 6)
中 部	1 8 7 (2 2 0)	2, 4 8 6 (2, 4 3 5)
西 部	1 9 7 (3 0 7)	6, 0 5 6 (5, 7 0 1)
計	8 6 6 (1, 1 1 3)	1 3, 9 9 7 (1 3, 7 9 2)

※中部地区の交付頭数には、大山町の一部を含む。

- (3) マイクロチップ装着・登録の普及推進

マイクロチップ装着助成事業（助成金 一般飼い主の犬又は猫 1, 5 0 0 円／頭）

助成頭数：2 4 8 頭（計画頭数：3 0 0 頭、前年度：3 0 8 頭）

- (4) 盲導犬医療費等助成事業（助成金 上限 3 0, 0 0 0 円／頭）

助成頭数：5 頭（計画 5 頭）

- (5) 飼い猫の不妊、去勢手術奨励事業（県事業を活用）

実施頭数：不妊 3 7 5 頭（1 頭当たり 4, 0 0 0 円助成）（前年度：4 4 0 頭）

去勢 2 8 0 頭（1 頭当たり 2, 0 0 0 円助成）（前年度：3 0 2 頭）

合計 6 5 5 頭（計画頭数 5 0 0 頭）（前年度：7 4 2 頭）

- (6) 家畜伝染病防疫体制強化の推進

「鳥取県との特定家畜伝染病発生時における防疫業務に関する協定の締結」（令和 6 年 1 月締結）に基づき、高病原性鳥インフルエンザや豚熱等の特定家畜伝染病が発生した場合、まん延を防止するための防疫業務に獣医師会会員を派遣し協力する体制を確保した。

獣医師会会員 3 名（東中西部各 1 名）

- (6) 愛玩動物等災害時救護活動事業

7. 1. 1 7 鳥取県との災害協定に基づく災害伝達訓練

7. 2. 2 3 日本獣医師会 VMA T 講習会（中国地区）の開催

7. 3. 5～1 9 狂犬病予防注射実施協議会：「VMA T 組織化と今後の取組」説明

3. 飼養動物等の知識・技術普及啓発に関する事業

- (1) 動物愛護事業

○動物愛護の普及啓発

6. 6. 2 8 ペットの熱中症対策（朝日新聞広告）

6. 9. 1 7 動物愛護週間（朝日新聞広告）

6. 9. 1 9 〃（日本海新聞広告）

7. 3. 3 1 ペットを守る狂犬病予防対策（日本海新聞広告）

○日本児童文学賞受賞作品集の配布

6. 1 0. 2 県内小学校・小中一貫校 1 1 8 校、県内公立図書館 3 1

- (2) 飼養相談・助言指導

○ペット無料相談コーナー

6. 9. 2 2 動物愛護フェスティバルでの無料相談コーナー設置 相談件数 8 件

その他の取組

【会員等相互扶助等に関する取組】

1 獣医事の推進

○要望・要請活動

中国地区獣医師会連合会を通じて、（公社）日本獣医師会に次の各号について要請した。

- ① 獣医師養成確保修学資金給付事業の広範活用について（食肉衛生検査所職員の適用を追加）
- ② 「動物の愛護及び管理に関する法律」における獣医師の位置づけの改正
- ③ 伴侶動物における重症熱性血小板減少症候群（SFTS）のサーベイランスの実施と検査・診断体制の整備について
- ④ 農業保険法に基づき設立された農業共済組合家畜診療所の運営費の助成について

○鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金事業の取組

県内の小動物・産業動物の獣医師確保の一助とするため、鳥取県内に就職する大学生等が借り入れた奨学金の返還額の一部を助成する県事業の対象業種に「獣医師の職域」（小動物病院や産業動物病院・NOSA I 鳥取及び大山乳業等農業団体の勤務獣医師）の追加を県へ要望し、令和7年度から対象業種に採択された。

6. 8. 27 鳥取県輝く鳥取創造本部とっとり暮らし推進局長へ要望

○獣医療・獣医師に係わる問題や獣医師会への理解醸成のための活動を検討

6. 5. 16 鳥取県生活環境部くらしの安心局長との打合せ

超党派の鳥取県議会議員との意見交換に向けて、小動物及び公衆衛生分野の意見説明と畜産議員連盟のような議員団の組織化について協議。

6. 9. 27 支部長会議

「県議会議員を獣医師会顧問とする提案及び選任方法について」

6. 12. 19 第208回理事会

「鳥取県議会議員の顧問選任について」方針協議

2 会員等活動支援

（1）会員、一般市民への情報提供

（公社）日本獣医師会、中国地区獣医師会連合会等が主催する行事等、国・県等からの法令等の改正情報等についてホームページ、会報、メール等により情報発信した。

（2）学会等参加助成

日本獣医師会獣医学術学会年次大会への参加登録料助成： 6名

獣医学術中国地区学会への参加費助成： 28名

（3）表彰

①第72回 通常総会（令和6.6.16 於 倉吉市）において会長表彰

羽田智栄 氏、水野 恵 氏、高森圭子 氏、大友 麗 氏、山根 剛 氏

②令和5年度日本獣医師会会長表彰及び中国地区獣医師会連合会会長表彰

日本獣医師会会長表彰

松田義人 氏

中国地区獣医師会連合会会長表彰

山根誠一 氏、米田靖生 氏、伊澤史隆 氏、大平純二 氏、高橋博文 氏

3 福利厚生の推進

（1）慶 弔

慶 事 2件（会員3名） 弔 慰 6件（会員5名、終身会員1名）

（2）福 祉 事 業

獣医師福祉共済制度の推進：生命共済、医療保障保険、賠償責任保険